

港湾工事積算基準講習会テキスト『港湾請負工事積算基準 改定対比表』正誤表

掲載頁	誤	正																																																																																		
P27 (その他)	<p>4節 その他</p> <p>1. 工事の一時中止に伴う増加費用等の積算 1-1 工事の一時中止に伴う増加費用等の積算について</p> <p>土木請負工事を一時中止した場合の増加費用等の負担については、「工事の一時中止に伴う増加費用等の積算上の取扱いについて」(昭和57年3月29日付け建設省官技発第116号)により増加費用等の積算上の取扱いについて通知されているところであるが、同通達のうち「8.増し分費用の費目と内容」及び「10.増し分費用の設計書による取扱い」に関しては、同通達の趣旨を踏まえつつ簡便な方法を定めたので当面これによるものとする。ただし、これにより難しい場合は、「工事の一時中止に伴う増加費用等の積算上の取扱いについて」(昭和57年5月10日付港建第146号)によるものとする。</p>	<p>4節 その他</p> <p>1. 工事の一時中止に伴う増加費用等の積算 1-1 工事の一時中止に伴う増加費用等の積算について</p> <p>土木請負工事を一時中止した場合の増加費用等の負担については、「工事の一時中止に伴う増加費用等の積算上の取扱いについて」(昭和57年5月10日付港建第146号)により増加費用等の積算上の取扱いについて通知されているところであるが、同通達のうち「8.増し分費用の費目と内容」及び「10.増し分費用の設計書による取扱い」に関しては、同通達の趣旨を踏まえつつ簡便な方法を定めたので当面これによるものとする。ただし、これにより難しい場合は、「工事の一時中止に伴う増加費用等の積算上の取扱いについて」(昭和57年5月10日付港建第146号)によるものとする。</p>																																																																																		
P57 (海上地盤改良工)	<p>補足資料-1 海上地盤改良工</p> <p>1. サンドコンパクション船の規格</p> <p>同一工事において改良深度の異なる施工の場合、サンドコンパクション船の選定にあたっては、最規格を採用させる。ケーシングは最大に対応する1規格とする。(付替は考慮しない)</p> <p>2. 作業能力係数</p> <p>能力算定に用いる改良面積は、当該工事に係る各改良率全体の面積を対象とする。</p> <p>3. 地盤改良工事における土質調査(チェックボーリング)の積算項目</p> <p>1) 報告書作成費用は計上しない。 2) 計画準備(内業のみ)、測量は計上する。 3) 施工管理費は計上するが、土質データ入力費は計上しない。</p> <p>4. その他</p> <p>浚渫・土捨工に共通事項を記載</p>	<p>補足資料-1 海上地盤改良工</p> <p>1. サンドコンパクション船の規格</p> <p>同一工事において改良深度の異なる施工の場合、サンドコンパクション船の選定にあたっては、最大規格を採用させる。ケーシングは最大に対応する1規格とする。(付替は考慮しない)</p> <p>2. 作業能力係数</p> <p>能力算定に用いる改良面積は、当該工事に係る各改良率全体の面積を対象とする。</p> <p>3. 地盤改良工事における土質調査(チェックボーリング)の積算項目</p> <p>1) 報告書作成費用は計上しない。 2) 計画準備(内業のみ)、測量は計上する。 3) 施工管理費は計上するが、土質データ入力費は計上しない。</p> <p>4. その他</p> <p>浚渫・土捨工に共通事項を記載</p>																																																																																		
P67 (基礎工)	<p>(3) 能力係数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>係数区分</th> <th>補正係数</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">E₁ 割石質量区分</td> <td>200kg/個未満</td> <td>0.00</td> <td rowspan="3">質量区分は、使用石材の平均質量による区分である。</td> </tr> <tr> <td>200~1,000kg/個 #</td> <td>-0.05</td> </tr> <tr> <td>1,000kg/個以上</td> <td>-0.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₂ 透明度区分</td> <td>普通</td> <td>0.00</td> <td rowspan="2">透明度が概ね1m未満を悪いとする。</td> </tr> <tr> <td>悪い</td> <td>-0.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₃ 施工規模区分</td> <td>800m²未満</td> <td>-0.05</td> <td rowspan="2">均し面積は、均し精度に係わらず均し区分毎の合計面積(水中・陸上合算)を対象とする。</td> </tr> <tr> <td>800m²以上</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₄ 潮待ち区分</td> <td>潮待ち部以外</td> <td>1.00</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>潮待ち部</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">E₅ 水深区分</td> <td>10m未満</td> <td>0.87</td> <td rowspan="5">平均干潮面(M.L.W.L.)からの水深とする。</td> </tr> <tr> <td>10~15m #</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>15~20m #</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>20~25m #</td> <td>0.77</td> </tr> <tr> <td>25~30m #</td> <td>0.68</td> </tr> </tbody> </table>	係数区分	補正係数	摘要	E ₁ 割石質量区分	200kg/個未満	0.00	質量区分は、使用石材の平均質量による区分である。	200~1,000kg/個 #	-0.05	1,000kg/個以上	-0.10	E ₂ 透明度区分	普通	0.00	透明度が概ね1m未満を悪いとする。	悪い	-0.10	E ₃ 施工規模区分	800m ² 未満	-0.05	均し面積は、均し精度に係わらず均し区分毎の合計面積(水中・陸上合算)を対象とする。	800m ² 以上	0.00	E ₄ 潮待ち区分	潮待ち部以外	1.00		潮待ち部	0.70	E ₅ 水深区分	10m未満	0.87	平均干潮面(M.L.W.L.)からの水深とする。	10~15m #	0.74	15~20m #	0.88	20~25m #	0.77	25~30m #	0.68	<p>(3) 能力係数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>係数区分</th> <th>補正係数</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">E₁ 割石質量区分</td> <td>200kg/個未満</td> <td>0.00</td> <td rowspan="3">質量区分は、使用石材の平均質量による区分である。</td> </tr> <tr> <td>200~1,000kg/個 #</td> <td>-0.05</td> </tr> <tr> <td>1,000kg/個以上</td> <td>-0.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₂ 透明度区分</td> <td>普通</td> <td>0.00</td> <td rowspan="2">透明度が概ね1m未満を悪いとする。</td> </tr> <tr> <td>悪い</td> <td>-0.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₃ 施工規模区分</td> <td>800m²未満</td> <td>-0.05</td> <td rowspan="2">均し面積は、均し精度に係わらず均し区分毎の合計面積(水中・陸上合算)を対象とする。</td> </tr> <tr> <td>800m²以上</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₄ 潮待ち区分</td> <td>潮待ち部以外</td> <td>1.00</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>潮待ち部</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">E₅ 水深区分</td> <td>10m未満</td> <td>0.87</td> <td rowspan="5">平均干潮面(M.L.W.L.)からの水深とする。</td> </tr> <tr> <td>10~15m #</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>15~20m #</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>20~25m #</td> <td>0.77</td> </tr> <tr> <td>25~30m #</td> <td>0.68</td> </tr> </tbody> </table>	係数区分	補正係数	摘要	E ₁ 割石質量区分	200kg/個未満	0.00	質量区分は、使用石材の平均質量による区分である。	200~1,000kg/個 #	-0.05	1,000kg/個以上	-0.10	E ₂ 透明度区分	普通	0.00	透明度が概ね1m未満を悪いとする。	悪い	-0.10	E ₃ 施工規模区分	800m ² 未満	-0.05	均し面積は、均し精度に係わらず均し区分毎の合計面積(水中・陸上合算)を対象とする。	800m ² 以上	0.00	E ₄ 潮待ち区分	潮待ち部以外	1.00		潮待ち部	0.70	E ₅ 水深区分	10m未満	0.87	平均干潮面(M.L.W.L.)からの水深とする。	10~15m #	0.74	15~20m #	0.88	20~25m #	0.77	25~30m #	0.68
係数区分	補正係数	摘要																																																																																		
E ₁ 割石質量区分	200kg/個未満	0.00	質量区分は、使用石材の平均質量による区分である。																																																																																	
	200~1,000kg/個 #	-0.05																																																																																		
	1,000kg/個以上	-0.10																																																																																		
E ₂ 透明度区分	普通	0.00	透明度が概ね1m未満を悪いとする。																																																																																	
	悪い	-0.10																																																																																		
E ₃ 施工規模区分	800m ² 未満	-0.05	均し面積は、均し精度に係わらず均し区分毎の合計面積(水中・陸上合算)を対象とする。																																																																																	
	800m ² 以上	0.00																																																																																		
E ₄ 潮待ち区分	潮待ち部以外	1.00																																																																																		
	潮待ち部	0.70																																																																																		
E ₅ 水深区分	10m未満	0.87	平均干潮面(M.L.W.L.)からの水深とする。																																																																																	
	10~15m #	0.74																																																																																		
	15~20m #	0.88																																																																																		
	20~25m #	0.77																																																																																		
	25~30m #	0.68																																																																																		
係数区分	補正係数	摘要																																																																																		
E ₁ 割石質量区分	200kg/個未満	0.00	質量区分は、使用石材の平均質量による区分である。																																																																																	
	200~1,000kg/個 #	-0.05																																																																																		
	1,000kg/個以上	-0.10																																																																																		
E ₂ 透明度区分	普通	0.00	透明度が概ね1m未満を悪いとする。																																																																																	
	悪い	-0.10																																																																																		
E ₃ 施工規模区分	800m ² 未満	-0.05	均し面積は、均し精度に係わらず均し区分毎の合計面積(水中・陸上合算)を対象とする。																																																																																	
	800m ² 以上	0.00																																																																																		
E ₄ 潮待ち区分	潮待ち部以外	1.00																																																																																		
	潮待ち部	0.70																																																																																		
E ₅ 水深区分	10m未満	0.87	平均干潮面(M.L.W.L.)からの水深とする。																																																																																	
	10~15m #	0.74																																																																																		
	15~20m #	0.88																																																																																		
	20~25m #	0.77																																																																																		
	25~30m #	0.68																																																																																		

掲載頁	誤	正																																
<p>P73 (本體工 ケーソン式)</p>	<p>3. 施工歩掛 1) 作業能力 (1) ブルドーザ ①ブルドーザ(掘削押土用)の1日当り施工量(D) 「12節 土工、2.掘削工」を適用する。 ②ブルドーザ(ストック場集積用)の1日当り施工量(D) ストック場集積用ブルドーザの1日当り施工量はクローラローダ1日当り施工量×1/2とする。 ③ブルドーザ(岸壁集積用)の1日当り施工量(D) ブルドーザの1日当り施工量 = $q_0 \times 0.8 \times E \times T$ (小数1位四捨五入) q_0 : ガット船1時間当り積込量 (m³/h) E : 積込の海象条件区分能力係数 (1.0) T : ブルドーザの標準運転時間 (2) クローラローダ <table border="1" data-bbox="519 777 1240 903"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>形状寸法</th> <th>1日当り施工量(D) (m³/日)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂</td> <td></td> <td>804</td> <td>扱い数量を対象</td> </tr> <tr> <td>砂利・碎石・鉱さい</td> <td></td> <td>572</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>割石</td> <td>200kg/個未満</td> <td>387</td> <td>#</td> </tr> </tbody> </table> 注)本表は、土量変化率(f)=1.0の場合である。 (3) ダンプトラック ダンプトラック(10t積)の1日当り施工量(D)は、「12節 土工、参考資料-1」を適用する。 積込はクローラローダ(1.8~1.9m³)を標準とする。 </p>	分類	形状寸法	1日当り施工量(D) (m ³ /日)	摘要	砂		804	扱い数量を対象	砂利・碎石・鉱さい		572	#	割石	200kg/個未満	387	#	<p>3. 施工歩掛 1) 作業能力 (1) ブルドーザ ①ブルドーザ(掘削押土用)の1日当り施工量(D) 「12節 土工、2.掘削工」を適用する。 ②ブルドーザ(ストック場集積用)の1日当り施工量(D) ストック場集積用ブルドーザの1日当り施工量はクローラローダ1日当り施工量×2とする。 ③ブルドーザ(岸壁集積用)の1日当り施工量(D) ブルドーザの1日当り施工量 = $q_0 \times 0.8 \times E \times T$ (小数1位四捨五入) q_0 : ガット船1時間当り積込量 (m³/h) E : 積込の海象条件区分能力係数 (1.0) T : ブルドーザの標準運転時間 (2) クローラローダ <table border="1" data-bbox="1765 777 2487 903"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>形状寸法</th> <th>1日当り施工量(D) (m³/日)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂</td> <td></td> <td>804</td> <td>扱い数量を対象</td> </tr> <tr> <td>砂利・碎石・鉱さい</td> <td></td> <td>572</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>割石</td> <td>200kg/個未満</td> <td>387</td> <td>#</td> </tr> </tbody> </table> 注)本表は、土量変化率(f)=1.0の場合である。 (3) ダンプトラック ダンプトラック(10t積)の1日当り施工量(D)は、「12節 土工、参考資料-1」を適用する。 積込はクローラローダ(1.8~1.9m³)を標準とする。 </p>	分類	形状寸法	1日当り施工量(D) (m ³ /日)	摘要	砂		804	扱い数量を対象	砂利・碎石・鉱さい		572	#	割石	200kg/個未満	387	#
分類	形状寸法	1日当り施工量(D) (m ³ /日)	摘要																															
砂		804	扱い数量を対象																															
砂利・碎石・鉱さい		572	#																															
割石	200kg/個未満	387	#																															
分類	形状寸法	1日当り施工量(D) (m ³ /日)	摘要																															
砂		804	扱い数量を対象																															
砂利・碎石・鉱さい		572	#																															
割石	200kg/個未満	387	#																															
<p>P89 (本體工 場所打式)</p>	<p>4-5 骨材投入 4-5-1 代価表作成手順 [骨材投入(現場投入渡し)] ・供用係数 → 代価表の作成 → 骨材投入(現場投入渡し) <u>94m³当り代価表</u> [骨材投入(ヤード積込・運搬・投入)] (陸上施工) ・供用係数 → 代価表の作成 → 骨材投入(ヤード積込・運搬・投入) <u>57m³当り代価表</u> (海上施工) ・往復の運搬距離 → 引船運転時間の算定 → ①引船1日当り運転時間 ↓ ・1日当り施工規模 ①引船1日当り運転時間 → 代価表の作成 → 骨材投入(ヤード積込・運搬・投入) <u>90m³当り代価表</u> ・供用係数 </p>	<p>4-5 骨材投入 4-5-1 代価表作成手順 [骨材投入(現場投入渡し)] ・供用係数 → 代価表の作成 → 骨材投入(現場投入渡し) <u>100m³当り代価表</u> [骨材投入(ヤード積込・運搬・投入)] (陸上施工) ・供用係数 → 代価表の作成 → 骨材投入(ヤード積込・運搬・投入) <u>100m³当り代価表</u> (海上施工) ・往復の運搬距離 → 引船運転時間の算定 → ①引船1日当り運転時間 ↓ ・1日当り施工規模 ①引船1日当り運転時間 → 代価表の作成 → 骨材投入(ヤード積込・運搬・投入) <u>100m³当り代価表</u> ・供用係数 </p>																																

港湾工事積算基準講習会テキスト『港湾請負工事積算基準 改定対比表』正誤表

掲載頁	誤	正																																																																																																																																																																																																																																												
P89 (本体工 場所打式)	<p>2) 代償表</p> <p>(1) 骨材投入(現場投入渡し) <u>94m²当り</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>租 骨 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td>100</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>潜水士船 運転</td> <td>D180PS型 3~5t吊</td> <td>日</td> <td>0.5</td> <td>就業8H</td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑 材 料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 本表には骨材の天端均しを含む。</p> <p>(2) 骨材投入(ヤード積込・運搬・投入) <u>57,123,160m²当り</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">形 状 寸 法</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">海上施工</th> </tr> <tr> <th>100 m²/日未満</th> <th>100 m²/日未満</th> <th>100~150 m²/日未満</th> <th>150~200 m²/日未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>租 骨 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>130</td> <td>170</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>1.9~2.1m²</td> <td>日</td> <td>0.5</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>標準運転時間</td> </tr> <tr> <td>クレーン 運転</td> <td>35~40t吊</td> <td>#</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>運6H/就8H</td> </tr> <tr> <td>引 船 運転</td> <td>鋼D300PS型</td> <td>#</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>運:標準/就8H</td> </tr> <tr> <td>台 船 運転</td> <td>鋼400t積</td> <td>#</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>就業8H</td> </tr> <tr> <td>潜水士船 運転</td> <td>D180PS型 3~5t吊</td> <td>#</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.7</td> <td>0.9</td> <td>就業8H</td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.9</td> <td>1.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>3.3</td> <td>4.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑 材 料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 本表には骨材の天端均しを含む。</p>	名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要	租 骨 材		m ²	100	割増しを含む	潜水士船 運転	D180PS型 3~5t吊	日	0.5	就業8H	世 話 役		人	0.7		普 通 作 業 員		#	2.5		雑 材 料					名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量				摘 要	海上施工				100 m ² /日未満	100 m ² /日未満	100~150 m ² /日未満	150~200 m ² /日未満	租 骨 材		m ²	60	60	130	170	割増しを含む	ホイールローダ	1.9~2.1m ²	日	0.5	0.1	0.2	0.3	標準運転時間	クレーン 運転	35~40t吊	#	-	-	1	-	運6H/就8H	引 船 運転	鋼D300PS型	#	-	-	1	-	運:標準/就8H	台 船 運転	鋼400t積	#	-	-	1	-	就業8H	潜水士船 運転	D180PS型 3~5t吊	#	0.3	0.3	0.7	0.9	就業8H	世 話 役		人	0.4	0.4	0.9	1.2		普 通 作 業 員		#	1.5	1.5	3.3	4.3		雑 材 料								<p>2) 代償表</p> <p>(1) 骨材投入(現場投入渡し) <u>100m²当り</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>租 骨 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td>106</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>潜水士船 運転</td> <td>D180PS型 3~5t吊</td> <td>日</td> <td>0.53</td> <td>就業8H</td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.74</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.65</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑 材 料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 本表には骨材の天端均しを含む。</p> <p>(2) 骨材投入(ヤード積込・運搬・投入) <u>100m²当り</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">形 状 寸 法</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">海上施工</th> </tr> <tr> <th>100 m²/日未満</th> <th>100 m²/日未満</th> <th>100~150 m²/日未満</th> <th>150~200 m²/日未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>租 骨 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td>106</td> <td>106</td> <td>106</td> <td>106</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ</td> <td>1.9~2.1m²</td> <td>日</td> <td>0.88</td> <td>0.19</td> <td>0.19</td> <td>0.19</td> <td>標準運転時間</td> </tr> <tr> <td>クレーン 運転</td> <td>35~40t吊</td> <td>#</td> <td>-</td> <td>1.77</td> <td>0.82</td> <td>0.62</td> <td>運6H/就8H</td> </tr> <tr> <td>引 船 運転</td> <td>鋼D300PS型</td> <td>#</td> <td>-</td> <td>1.77</td> <td>0.82</td> <td>0.62</td> <td>運:標準/就8H</td> </tr> <tr> <td>台 船 運転</td> <td>鋼400t積</td> <td>#</td> <td>-</td> <td>1.77</td> <td>0.82</td> <td>0.62</td> <td>就業8H</td> </tr> <tr> <td>潜水士船 運転</td> <td>D180PS型 3~5t吊</td> <td>#</td> <td>0.53</td> <td>0.53</td> <td>0.53</td> <td>0.53</td> <td>就業8H</td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.74</td> <td>0.74</td> <td>0.74</td> <td>0.74</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>2.65</td> <td>2.65</td> <td>2.65</td> <td>2.65</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑 材 料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 本表には骨材の天端均しを含む。</p>	名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要	租 骨 材		m ²	106	割増しを含む	潜水士船 運転	D180PS型 3~5t吊	日	0.53	就業8H	世 話 役		人	0.74		普 通 作 業 員		#	2.65		雑 材 料					名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量				摘 要	海上施工				100 m ² /日未満	100 m ² /日未満	100~150 m ² /日未満	150~200 m ² /日未満	租 骨 材		m ²	106	106	106	106	割増しを含む	ホイールローダ	1.9~2.1m ²	日	0.88	0.19	0.19	0.19	標準運転時間	クレーン 運転	35~40t吊	#	-	1.77	0.82	0.62	運6H/就8H	引 船 運転	鋼D300PS型	#	-	1.77	0.82	0.62	運:標準/就8H	台 船 運転	鋼400t積	#	-	1.77	0.82	0.62	就業8H	潜水士船 運転	D180PS型 3~5t吊	#	0.53	0.53	0.53	0.53	就業8H	世 話 役		人	0.74	0.74	0.74	0.74		普 通 作 業 員		#	2.65	2.65	2.65	2.65		雑 材 料							
名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																										
租 骨 材		m ²	100	割増しを含む																																																																																																																																																																																																																																										
潜水士船 運転	D180PS型 3~5t吊	日	0.5	就業8H																																																																																																																																																																																																																																										
世 話 役		人	0.7																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		#	2.5																																																																																																																																																																																																																																											
雑 材 料																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量				摘 要																																																																																																																																																																																																																																							
			海上施工																																																																																																																																																																																																																																											
			100 m ² /日未満	100 m ² /日未満	100~150 m ² /日未満	150~200 m ² /日未満																																																																																																																																																																																																																																								
租 骨 材		m ²	60	60	130	170	割増しを含む																																																																																																																																																																																																																																							
ホイールローダ	1.9~2.1m ²	日	0.5	0.1	0.2	0.3	標準運転時間																																																																																																																																																																																																																																							
クレーン 運転	35~40t吊	#	-	-	1	-	運6H/就8H																																																																																																																																																																																																																																							
引 船 運転	鋼D300PS型	#	-	-	1	-	運:標準/就8H																																																																																																																																																																																																																																							
台 船 運転	鋼400t積	#	-	-	1	-	就業8H																																																																																																																																																																																																																																							
潜水士船 運転	D180PS型 3~5t吊	#	0.3	0.3	0.7	0.9	就業8H																																																																																																																																																																																																																																							
世 話 役		人	0.4	0.4	0.9	1.2																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		#	1.5	1.5	3.3	4.3																																																																																																																																																																																																																																								
雑 材 料																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																										
租 骨 材		m ²	106	割増しを含む																																																																																																																																																																																																																																										
潜水士船 運転	D180PS型 3~5t吊	日	0.53	就業8H																																																																																																																																																																																																																																										
世 話 役		人	0.74																																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		#	2.65																																																																																																																																																																																																																																											
雑 材 料																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量				摘 要																																																																																																																																																																																																																																							
			海上施工																																																																																																																																																																																																																																											
			100 m ² /日未満	100 m ² /日未満	100~150 m ² /日未満	150~200 m ² /日未満																																																																																																																																																																																																																																								
租 骨 材		m ²	106	106	106	106	割増しを含む																																																																																																																																																																																																																																							
ホイールローダ	1.9~2.1m ²	日	0.88	0.19	0.19	0.19	標準運転時間																																																																																																																																																																																																																																							
クレーン 運転	35~40t吊	#	-	1.77	0.82	0.62	運6H/就8H																																																																																																																																																																																																																																							
引 船 運転	鋼D300PS型	#	-	1.77	0.82	0.62	運:標準/就8H																																																																																																																																																																																																																																							
台 船 運転	鋼400t積	#	-	1.77	0.82	0.62	就業8H																																																																																																																																																																																																																																							
潜水士船 運転	D180PS型 3~5t吊	#	0.53	0.53	0.53	0.53	就業8H																																																																																																																																																																																																																																							
世 話 役		人	0.74	0.74	0.74	0.74																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		#	2.65	2.65	2.65	2.65																																																																																																																																																																																																																																								
雑 材 料																																																																																																																																																																																																																																														
P105 (被覆・根固工)	<p>(3) 能力係数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">E₁</th> <th rowspan="2">係 数 区 分</th> <th rowspan="2">補正係数</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">E₁</td> <td rowspan="3">割石質量 区 分</td> <td>200kg/個未満</td> <td>0.00</td> <td rowspan="3">質量区分は、使用石材 の平均質量による区分 である。</td> </tr> <tr> <td>200~1,000kg/個 #</td> <td>-0.05</td> </tr> <tr> <td>1,000kg/個以上</td> <td>-0.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₂</td> <td rowspan="2">透 明 度 区 分</td> <td>普通</td> <td>0.00</td> <td rowspan="2">透明度が概ね1m未満 を重いとす。</td> </tr> <tr> <td>重い</td> <td>-0.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₃</td> <td rowspan="2">施 工 規 模 区 分</td> <td>800m² 未満</td> <td>-0.05</td> <td rowspan="2">均し面積は、均し精度 に係わらず均し区分毎 の合計面積(水中・陸 上合算)を対象とす る。</td> </tr> <tr> <td>800m² 以上</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₄</td> <td rowspan="2">潮 待 ち 区 分</td> <td>潮待ち部以外</td> <td>1.00</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>潮待ち部</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">E₅</td> <td rowspan="5">水 深 区 分</td> <td>10m未満</td> <td>0.87</td> <td rowspan="5">平均干潮面(M.L.W .L.)からの水深とす る。</td> </tr> <tr> <td>10~15m #</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>15~20m #</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>20~25m #</td> <td>0.77</td> </tr> <tr> <td>25~30m #</td> <td>0.68</td> </tr> </tbody> </table>	E ₁	係 数 区 分	補正係数	摘 要	補正係数	E ₁	割石質量 区 分	200kg/個未満	0.00	質量区分は、使用石材 の平均質量による区分 である。	200~1,000kg/個 #	-0.05	1,000kg/個以上	-0.10	E ₂	透 明 度 区 分	普通	0.00	透明度が概ね1m未満 を重いとす。	重い	-0.10	E ₃	施 工 規 模 区 分	800m ² 未満	-0.05	均し面積は、均し精度 に係わらず均し区分毎 の合計面積(水中・陸 上合算)を対象とす る。	800m ² 以上	0.00	E ₄	潮 待 ち 区 分	潮待ち部以外	1.00		潮待ち部	0.70	E ₅	水 深 区 分	10m未満	0.87	平均干潮面(M.L.W .L.)からの水深とす る。	10~15m #	0.74	15~20m #	0.88	20~25m #	0.77	25~30m #	0.68	<p>(3) 能力係数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">E₁</th> <th rowspan="2">係 数 区 分</th> <th rowspan="2">補正係数</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">E₁</td> <td rowspan="3">割石質量 区 分</td> <td>200kg/個未満</td> <td>0.00</td> <td rowspan="3">質量区分は、使用石材 の平均質量による区分 である。</td> </tr> <tr> <td>200~1,000kg/個 #</td> <td>-0.05</td> </tr> <tr> <td>1,000kg/個以上</td> <td>-0.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₂</td> <td rowspan="2">透 明 度 区 分</td> <td>普通</td> <td>0.00</td> <td rowspan="2">透明度が概ね1m未満 を重いとす。</td> </tr> <tr> <td>重い</td> <td>-0.10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₃</td> <td rowspan="2">施 工 規 模 区 分</td> <td>800m² 未満</td> <td>-0.05</td> <td rowspan="2">均し面積は、均し精度 に係わらず均し区分毎 の合計面積(水中・陸 上合算)を対象とす る。</td> </tr> <tr> <td>800m² 以上</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E₄</td> <td rowspan="2">潮 待 ち 区 分</td> <td>潮待ち部以外</td> <td>1.00</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>潮待ち部</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">E₅</td> <td rowspan="5">水 深 区 分</td> <td>10m未満</td> <td>0.87</td> <td rowspan="5">平均干潮面(M.L.W .L.)からの水深とす る。</td> </tr> <tr> <td>10~15m #</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>15~20m #</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>20~25m #</td> <td>0.77</td> </tr> <tr> <td>25~30m #</td> <td>0.68</td> </tr> </tbody> </table>	E ₁	係 数 区 分	補正係数	摘 要	補正係数	E ₁	割石質量 区 分	200kg/個未満	0.00	質量区分は、使用石材 の平均質量による区分 である。	200~1,000kg/個 #	-0.05	1,000kg/個以上	-0.10	E ₂	透 明 度 区 分	普通	0.00	透明度が概ね1m未満 を重いとす。	重い	-0.10	E ₃	施 工 規 模 区 分	800m ² 未満	-0.05	均し面積は、均し精度 に係わらず均し区分毎 の合計面積(水中・陸 上合算)を対象とす る。	800m ² 以上	0.00	E ₄	潮 待 ち 区 分	潮待ち部以外	1.00		潮待ち部	0.70	E ₅	水 深 区 分	10m未満	0.87	平均干潮面(M.L.W .L.)からの水深とす る。	10~15m #	0.74	15~20m #	0.88	20~25m #	0.77	25~30m #	0.68																																																																																																																																												
E ₁	係 数 区 分					補正係数			摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
		補正係数																																																																																																																																																																																																																																												
E ₁	割石質量 区 分	200kg/個未満	0.00	質量区分は、使用石材 の平均質量による区分 である。																																																																																																																																																																																																																																										
		200~1,000kg/個 #	-0.05																																																																																																																																																																																																																																											
		1,000kg/個以上	-0.10																																																																																																																																																																																																																																											
E ₂	透 明 度 区 分	普通	0.00	透明度が概ね1m未満 を重いとす。																																																																																																																																																																																																																																										
		重い	-0.10																																																																																																																																																																																																																																											
E ₃	施 工 規 模 区 分	800m ² 未満	-0.05	均し面積は、均し精度 に係わらず均し区分毎 の合計面積(水中・陸 上合算)を対象とす る。																																																																																																																																																																																																																																										
		800m ² 以上	0.00																																																																																																																																																																																																																																											
E ₄	潮 待 ち 区 分	潮待ち部以外	1.00																																																																																																																																																																																																																																											
		潮待ち部	0.70																																																																																																																																																																																																																																											
E ₅	水 深 区 分	10m未満	0.87	平均干潮面(M.L.W .L.)からの水深とす る。																																																																																																																																																																																																																																										
		10~15m #	0.74																																																																																																																																																																																																																																											
		15~20m #	0.88																																																																																																																																																																																																																																											
		20~25m #	0.77																																																																																																																																																																																																																																											
		25~30m #	0.68																																																																																																																																																																																																																																											
E ₁	係 数 区 分	補正係数	摘 要																																																																																																																																																																																																																																											
				補正係数																																																																																																																																																																																																																																										
E ₁	割石質量 区 分	200kg/個未満	0.00	質量区分は、使用石材 の平均質量による区分 である。																																																																																																																																																																																																																																										
		200~1,000kg/個 #	-0.05																																																																																																																																																																																																																																											
		1,000kg/個以上	-0.10																																																																																																																																																																																																																																											
E ₂	透 明 度 区 分	普通	0.00	透明度が概ね1m未満 を重いとす。																																																																																																																																																																																																																																										
		重い	-0.10																																																																																																																																																																																																																																											
E ₃	施 工 規 模 区 分	800m ² 未満	-0.05	均し面積は、均し精度 に係わらず均し区分毎 の合計面積(水中・陸 上合算)を対象とす る。																																																																																																																																																																																																																																										
		800m ² 以上	0.00																																																																																																																																																																																																																																											
E ₄	潮 待 ち 区 分	潮待ち部以外	1.00																																																																																																																																																																																																																																											
		潮待ち部	0.70																																																																																																																																																																																																																																											
E ₅	水 深 区 分	10m未満	0.87	平均干潮面(M.L.W .L.)からの水深とす る。																																																																																																																																																																																																																																										
		10~15m #	0.74																																																																																																																																																																																																																																											
		15~20m #	0.88																																																																																																																																																																																																																																											
		20~25m #	0.77																																																																																																																																																																																																																																											
		25~30m #	0.68																																																																																																																																																																																																																																											

掲載頁	誤	正																																																																																																																																		
P113 (上部工)	<p>3) 材料積込 コンクリートミキサー船への骨材(砂、砂利・碎石)積込は、クラムシェルおよびホイールローダにより行う なお、1回当り骨材積込量は、下表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="468 436 1110 537"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>標準積込量 (m³/日)</th> <th>標準積込時間 (日)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>骨材積込 (砂、砂利・碎石)</td> <td>m³</td> <td>300</td> <td>0.5</td> <td>扱い数量を対象</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) コンクリート1,000m³当り骨材積込作業日数の算定式</p> $D = D_1 + D_2$ $D_1 = 1.040 \times \frac{(\text{標準積込量}) \times 1.10}{(\text{標準積込量} \times 1,000)} \times \frac{1}{(300 \times 0.5)} \quad (\text{小数3位四捨五入})$ $D_2 = 1.040 \times \frac{(\text{標準積込量}) \times 1.05}{(\text{標準積込量} \times 1,000)} \times \frac{1}{(300 \times 0.5)} \quad (\text{小数3位四捨五入})$ <p>D : コンクリート1,000m³当り骨材積込作業日数(日) D₁ : コンクリート1,000m³当り細骨材(砂)積込作業日数(日) D₂ : コンクリート1,000m³当り粗骨材(砂利・碎石)積込作業日数(日)</p>	名称	単位	標準積込量 (m ³ /日)	標準積込時間 (日)	摘要	骨材積込 (砂、砂利・碎石)	m ³	300	0.5	扱い数量を対象	<p>3) 材料積込 コンクリートミキサー船への骨材(砂、砂利・碎石)積込は、クラムシェルおよびホイールローダにより行う なお、1回当り骨材積込量は、下表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1706 436 2347 537"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>標準積込量 (m³/日)</th> <th>標準積込時間 (日)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>骨材積込 (砂、砂利・碎石)</td> <td>m³</td> <td>300</td> <td>0.5</td> <td>扱い数量を対象</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) コンクリート1,000m³当り骨材積込作業日数の算定式</p> $D = D_1 + D_2$ $D_1 = 1.040 \times \frac{(\text{標準積込量}) \times 1.10}{(\text{標準積込量} \times 1,000)} \times \frac{0.5}{(300)} \quad (\text{小数3位四捨五入})$ $D_2 = 1.040 \times \frac{(\text{標準積込量}) \times 1.05}{(\text{標準積込量} \times 1,000)} \times \frac{0.5}{(300)} \quad (\text{小数3位四捨五入})$ <p>D : コンクリート1,000m³当り骨材積込作業日数(日) D₁ : コンクリート1,000m³当り細骨材(砂)積込作業日数(日) D₂ : コンクリート1,000m³当り粗骨材(砂利・碎石)積込作業日数(日)</p>	名称	単位	標準積込量 (m ³ /日)	標準積込時間 (日)	摘要	骨材積込 (砂、砂利・碎石)	m ³	300	0.5	扱い数量を対象																																																																																																														
名称	単位	標準積込量 (m ³ /日)	標準積込時間 (日)	摘要																																																																																																																																
骨材積込 (砂、砂利・碎石)	m ³	300	0.5	扱い数量を対象																																																																																																																																
名称	単位	標準積込量 (m ³ /日)	標準積込時間 (日)	摘要																																																																																																																																
骨材積込 (砂、砂利・碎石)	m ³	300	0.5	扱い数量を対象																																																																																																																																
P139 (消波工)	<p>5) 代償表 (1) 異形ブロック製作 10個当り</p> <table border="1" data-bbox="468 1037 1249 1602"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レディミキストコンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td>V × W × 10</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>型枠賃料</td> <td></td> <td>m²</td> <td>A × 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>異形棒鋼</td> <td>kg</td> <td>R × W × 10</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>吊鉄筋</td> <td>丸鋼</td> <td>kg</td> <td>R × W × 10</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>鉄筋加工組立</td> <td>一般構造物</td> <td>kg</td> <td>R × 10</td> <td>市場単価(±工事費)</td> </tr> <tr> <td>吊鉄筋加工組立</td> <td>一般構造物</td> <td>kg</td> <td>R × 10</td> <td>市場単価(±工事費)</td> </tr> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>動力式吊 (#) t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td>標準運転時間</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>(油) t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td>標準運転時間</td> </tr> <tr> <td>雑材料</td> <td></td> <td>%</td> <td>本節 2-1-4-3 4) 異形ブロック</td> <td>労務費の%</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. V : ブロック1個当りコンクリート設計量 (m³) 2. A : ブロック1個当り型枠面積 (m²) 3. R : ブロック1個当り鉄筋または吊鉄筋重量 (kg) 4. a : 型枠100m²当り施工歩掛 (m²) 5. b : コンクリート100m³当り施工歩掛 (m³) 6. W : 材料割増率 (%) 7. 数量は、小数3位四捨五入とする。 8. 材料割増率は、「本節 1-5-2 材料割増率」による。 9. 架台、ベツド等が必要な場合は、別途計上する。 10. 連結鉄筋、連結金具が必要な場合は、別途計上する。</p>	名称	形状寸法	単位	数量	摘要	レディミキストコンクリート		m ³	V × W × 10	割増しを含む	型枠賃料		m ²	A × 10		鉄筋	異形棒鋼	kg	R × W × 10	割増しを含む	吊鉄筋	丸鋼	kg	R × W × 10	割増しを含む	鉄筋加工組立	一般構造物	kg	R × 10	市場単価(±工事費)	吊鉄筋加工組立	一般構造物	kg	R × 10	市場単価(±工事費)	世話役		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$		特殊作業員		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$		普通作業員		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$		ラフテレーンクレーン	動力式吊 (#) t吊	日	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$	標準運転時間	クローラクレーン	(油) t吊	日	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$	標準運転時間	雑材料		%	本節 2-1-4-3 4) 異形ブロック	労務費の%	<p>5) 代償表 (1) 異形ブロック製作 10個当り</p> <table border="1" data-bbox="1706 1037 2487 1602"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レディミキストコンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td>V × (1+W/100) × 10</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>型枠賃料</td> <td></td> <td>m²</td> <td>A × 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>異形棒鋼</td> <td>kg</td> <td>R_i × (1+W/100) × 10</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>吊鉄筋</td> <td>丸鋼</td> <td>kg</td> <td>R_j × (1+W/100) × 10</td> <td>割増しを含む</td> </tr> <tr> <td>鉄筋加工組立</td> <td>一般構造物</td> <td>kg</td> <td>Σ R_i × 10</td> <td>市場単価(±工事費)</td> </tr> <tr> <td>吊鉄筋加工組立</td> <td>一般構造物</td> <td>kg</td> <td>Σ R_j × 10</td> <td>市場単価(±工事費)</td> </tr> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>動力式吊 (#) t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td>標準運転時間</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>(油) t吊</td> <td>日</td> <td>$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$</td> <td>標準運転時間</td> </tr> <tr> <td>雑材料</td> <td></td> <td>%</td> <td>本節 2-1-4-3 4) 異形ブロック</td> <td>労務費の%</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. V : ブロック1個当りコンクリート設計量 (m³) 2. A : ブロック1個当り型枠面積 (m²) 3. R_i, R_j : ブロック1個当り鉄筋または吊鉄筋重量 (kg) 4. a : 型枠100m²当り施工歩掛 (m²) 5. b : コンクリート100m³当り施工歩掛 (m³) 6. W : 材料割増率 (%) 7. 数量は、小数3位四捨五入とする。 8. 材料割増率は、「本節 1-5-2 材料割増率」による。 9. 架台、ベツド等が必要な場合は、別途計上する。 10. 連結鉄筋、連結金具が必要な場合は、別途計上する。</p>	名称	形状寸法	単位	数量	摘要	レディミキストコンクリート		m ³	V × (1+W/100) × 10	割増しを含む	型枠賃料		m ²	A × 10		鉄筋	異形棒鋼	kg	R _i × (1+W/100) × 10	割増しを含む	吊鉄筋	丸鋼	kg	R _j × (1+W/100) × 10	割増しを含む	鉄筋加工組立	一般構造物	kg	Σ R _i × 10	市場単価(±工事費)	吊鉄筋加工組立	一般構造物	kg	Σ R _j × 10	市場単価(±工事費)	世話役		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$		特殊作業員		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$		普通作業員		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$		ラフテレーンクレーン	動力式吊 (#) t吊	日	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$	標準運転時間	クローラクレーン	(油) t吊	日	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$	標準運転時間	雑材料		%	本節 2-1-4-3 4) 異形ブロック	労務費の%
名称	形状寸法	単位	数量	摘要																																																																																																																																
レディミキストコンクリート		m ³	V × W × 10	割増しを含む																																																																																																																																
型枠賃料		m ²	A × 10																																																																																																																																	
鉄筋	異形棒鋼	kg	R × W × 10	割増しを含む																																																																																																																																
吊鉄筋	丸鋼	kg	R × W × 10	割増しを含む																																																																																																																																
鉄筋加工組立	一般構造物	kg	R × 10	市場単価(±工事費)																																																																																																																																
吊鉄筋加工組立	一般構造物	kg	R × 10	市場単価(±工事費)																																																																																																																																
世話役		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$																																																																																																																																	
特殊作業員		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$																																																																																																																																	
普通作業員		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン	動力式吊 (#) t吊	日	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$	標準運転時間																																																																																																																																
クローラクレーン	(油) t吊	日	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$	標準運転時間																																																																																																																																
雑材料		%	本節 2-1-4-3 4) 異形ブロック	労務費の%																																																																																																																																
名称	形状寸法	単位	数量	摘要																																																																																																																																
レディミキストコンクリート		m ³	V × (1+W/100) × 10	割増しを含む																																																																																																																																
型枠賃料		m ²	A × 10																																																																																																																																	
鉄筋	異形棒鋼	kg	R _i × (1+W/100) × 10	割増しを含む																																																																																																																																
吊鉄筋	丸鋼	kg	R _j × (1+W/100) × 10	割増しを含む																																																																																																																																
鉄筋加工組立	一般構造物	kg	Σ R _i × 10	市場単価(±工事費)																																																																																																																																
吊鉄筋加工組立	一般構造物	kg	Σ R _j × 10	市場単価(±工事費)																																																																																																																																
世話役		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$																																																																																																																																	
特殊作業員		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$																																																																																																																																	
普通作業員		人	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン	動力式吊 (#) t吊	日	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$	標準運転時間																																																																																																																																
クローラクレーン	(油) t吊	日	$\frac{A \times 10 \times a/100}{\sqrt{V \times W} \times 10 \times b/100}$	標準運転時間																																																																																																																																
雑材料		%	本節 2-1-4-3 4) 異形ブロック	労務費の%																																																																																																																																

港湾工事積算基準講習会テキスト『港湾請負工事積算基準 改定対比表』正誤表

掲載頁	誤	正																																																																																																																																																																		
P171 (雑工)	<p>補足資料-1 雑工</p> <p>1. 水中スタッド溶接の工法の決定方法</p> <p>1) 工法の決定方法 東亜工法・吉川工法</p> <p>各工法による材料費及び機器損料の合計額を対象に比較を行い決定する。 なお、材料単価及び機器の基礎価格は、見積による。</p> <p>表-1 比較対象品目一覧</p> <table border="1" data-bbox="445 525 1246 756"> <thead> <tr> <th></th> <th>東亜工法</th> <th>吉川工法</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材</td> <td>スタッドボルト(専用、火薬式) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)</td> <td>スタッドボルト(市販品) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機</td> <td>溶接ユニット</td> <td>溶接ユニット コンプレッサー (5.0m³/分)</td> <td>本体・ コントローラー 5H/8H</td> </tr> <tr> <td>器</td> <td>溶接銃 ビジグラフ</td> <td>溶接銃 ビジグラフ</td> <td>水中用、2台 施工管理用</td> </tr> </tbody> </table>		東亜工法	吉川工法	備考	材	スタッドボルト(専用、火薬式) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)	スタッドボルト(市販品) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)		機	溶接ユニット	溶接ユニット コンプレッサー (5.0m ³ /分)	本体・ コントローラー 5H/8H	器	溶接銃 ビジグラフ	溶接銃 ビジグラフ	水中用、2台 施工管理用	<p>補足資料-1 雑工</p> <p>1. 水中スタッド溶接の工法の決定方法</p> <p>1) 工法の決定方法 A工法・B工法</p> <p>各工法による材料費及び機器損料の合計額を対象に比較を行い決定する。 なお、材料単価及び機器の基礎価格は、見積による。</p> <p>表-1 比較対象品目一覧</p> <table border="1" data-bbox="1662 525 2463 756"> <thead> <tr> <th></th> <th>A工法</th> <th>B工法</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材</td> <td>スタッドボルト(専用、火薬式) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)</td> <td>スタッドボルト(市販品) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機</td> <td>溶接ユニット</td> <td>溶接ユニット コンプレッサー (5.0m³/分)</td> <td>本体・ コントローラー 5H/8H</td> </tr> <tr> <td>器</td> <td>溶接銃 ビジグラフ</td> <td>溶接銃 ビジグラフ</td> <td>水中用、2台 施工管理用</td> </tr> </tbody> </table>		A工法	B工法	備考	材	スタッドボルト(専用、火薬式) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)	スタッドボルト(市販品) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)		機	溶接ユニット	溶接ユニット コンプレッサー (5.0m ³ /分)	本体・ コントローラー 5H/8H	器	溶接銃 ビジグラフ	溶接銃 ビジグラフ	水中用、2台 施工管理用																																																																																																																																		
	東亜工法	吉川工法	備考																																																																																																																																																																	
材	スタッドボルト(専用、火薬式) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)	スタッドボルト(市販品) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)																																																																																																																																																																		
機	溶接ユニット	溶接ユニット コンプレッサー (5.0m ³ /分)	本体・ コントローラー 5H/8H																																																																																																																																																																	
器	溶接銃 ビジグラフ	溶接銃 ビジグラフ	水中用、2台 施工管理用																																																																																																																																																																	
	A工法	B工法	備考																																																																																																																																																																	
材	スタッドボルト(専用、火薬式) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)	スタッドボルト(市販品) ナット(市販品) フェルール(専用、水中用)																																																																																																																																																																		
機	溶接ユニット	溶接ユニット コンプレッサー (5.0m ³ /分)	本体・ コントローラー 5H/8H																																																																																																																																																																	
器	溶接銃 ビジグラフ	溶接銃 ビジグラフ	水中用、2台 施工管理用																																																																																																																																																																	
P173 (雑工)	<p>2) 比較例</p> <table border="1" data-bbox="445 987 1157 1281"> <thead> <tr> <th rowspan="2">品名</th> <th rowspan="2">数量</th> <th colspan="2">東亜工法</th> <th colspan="2">吉川工法</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>単価</th> <th>金額</th> <th>単価</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スタッドボルト</td> <td>1,000</td> <td>390</td> <td>390,000</td> <td>346</td> <td>346,000</td> <td>新ナット付</td> </tr> <tr> <td>フェルール</td> <td>1,000</td> <td>65</td> <td>65,000</td> <td>100</td> <td>100,000</td> <td>新ナット付</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td>455,000</td> <td></td> <td>446,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接ユニット</td> <td>4.0</td> <td>86,900</td> <td>347,600</td> <td>112,000</td> <td>448,000</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>コンプレッサー</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> <td>7,350</td> <td>29,400</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>銃</td> <td>4.0</td> <td>34,800</td> <td>139,200</td> <td>39,000</td> <td>156,000</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>ビジグラフ</td> <td>4.0</td> <td>15,300</td> <td>61,200</td> <td>15,300</td> <td>61,200</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td>548,000</td> <td></td> <td>694,600</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>1,003,000</td> <td></td> <td>1,140,600</td> <td></td> </tr> <tr> <td>採否</td> <td></td> <td></td> <td>採用</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>東亜工法</p> <ul style="list-style-type: none"> 溶接ユニット 基礎価格=13,000円 $13,000,000 \times (3,929 \times 10^{-5} + 2,026 \times 10^{-5} \times 1.36) \approx 86,896 \approx 86,900$円 銃 基礎価格=1,750円×2=3,500円 $3,500,000 \times (6,111 \times 10^{-5} + 2,556 \times 10^{-5} \times 1.50) \approx 34,807 \approx 34,800$円 ビジグラフ 基礎価格=2,900円 $2,900,000 \times (2,833 \times 10^{-5} + 1,587 \times 10^{-5} \times 1.53) \approx 15,257 \approx 15,300$円 <p>吉川工法</p> <ul style="list-style-type: none"> 溶接ユニット 基礎価格=16,750円 $16,750,000 \times (3,929 \times 10^{-5} + 2,026 \times 10^{-5} \times 1.36) \approx 111,963 \approx 112,000$円 コンプレッサー 7,350円 (基準単価表より) 銃 基礎価格=1,960円×2=3,920円 $3,920,000 \times (6,111 \times 10^{-5} + 2,556 \times 10^{-5} \times 1.50) \approx 38,984 \approx 39,000$円 ビジグラフ 基礎価格=2,900円 $2,900,000 \times (2,833 \times 10^{-5} + 1,587 \times 10^{-5} \times 1.53) \approx 15,257 \approx 15,300$円 	品名	数量	東亜工法		吉川工法		備考	単価	金額	単価	金額	スタッドボルト	1,000	390	390,000	346	346,000	新ナット付	フェルール	1,000	65	65,000	100	100,000	新ナット付	小計			455,000		446,000		溶接ユニット	4.0	86,900	347,600	112,000	448,000	1台	コンプレッサー	4.0			7,350	29,400	1台	銃	4.0	34,800	139,200	39,000	156,000	2台	ビジグラフ	4.0	15,300	61,200	15,300	61,200	1台	小計			548,000		694,600		合計			1,003,000		1,140,600		採否			採用		-		<p>2) 比較例</p> <table border="1" data-bbox="1662 987 2374 1281"> <thead> <tr> <th rowspan="2">品名</th> <th rowspan="2">数量</th> <th colspan="2">A工法</th> <th colspan="2">B工法</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>単価</th> <th>金額</th> <th>単価</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スタッドボルト</td> <td>1,000</td> <td>390</td> <td>390,000</td> <td>346</td> <td>346,000</td> <td>新ナット付</td> </tr> <tr> <td>フェルール</td> <td>1,000</td> <td>65</td> <td>65,000</td> <td>100</td> <td>100,000</td> <td>新ナット付</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td>455,000</td> <td></td> <td>446,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接ユニット</td> <td>4.0</td> <td>86,900</td> <td>347,600</td> <td>112,000</td> <td>448,000</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>コンプレッサー</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> <td>7,350</td> <td>29,400</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>銃</td> <td>4.0</td> <td>34,800</td> <td>139,200</td> <td>39,000</td> <td>156,000</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>ビジグラフ</td> <td>4.0</td> <td>15,300</td> <td>61,200</td> <td>15,300</td> <td>61,200</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td>548,000</td> <td></td> <td>694,600</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>1,003,000</td> <td></td> <td>1,140,600</td> <td></td> </tr> <tr> <td>採否</td> <td></td> <td></td> <td>採用</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(A工法)</p> <ul style="list-style-type: none"> 溶接ユニット 基礎価格=13,000円 $13,000,000 \times (3,929 \times 10^{-5} + 2,026 \times 10^{-5} \times 1.36) \approx 86,896 \approx 86,900$円 銃 基礎価格=1,750円×2=3,500円 $3,500,000 \times (6,111 \times 10^{-5} + 2,556 \times 10^{-5} \times 1.50) \approx 34,807 \approx 34,800$円 ビジグラフ 基礎価格=2,900円 $2,900,000 \times (2,833 \times 10^{-5} + 1,587 \times 10^{-5} \times 1.53) \approx 15,257 \approx 15,300$円 <p>(B工法)</p> <ul style="list-style-type: none"> 溶接ユニット 基礎価格=16,750円 $16,750,000 \times (3,929 \times 10^{-5} + 2,026 \times 10^{-5} \times 1.36) \approx 111,963 \approx 112,000$円 コンプレッサー 7,350円 (基準単価表より) 銃 基礎価格=1,960円×2=3,920円 $3,920,000 \times (6,111 \times 10^{-5} + 2,556 \times 10^{-5} \times 1.50) \approx 38,984 \approx 39,000$円 ビジグラフ 基礎価格=2,900円 $2,900,000 \times (2,833 \times 10^{-5} + 1,587 \times 10^{-5} \times 1.53) \approx 15,257 \approx 15,300$円 	品名	数量	A工法		B工法		備考	単価	金額	単価	金額	スタッドボルト	1,000	390	390,000	346	346,000	新ナット付	フェルール	1,000	65	65,000	100	100,000	新ナット付	小計			455,000		446,000		溶接ユニット	4.0	86,900	347,600	112,000	448,000	1台	コンプレッサー	4.0			7,350	29,400	1台	銃	4.0	34,800	139,200	39,000	156,000	2台	ビジグラフ	4.0	15,300	61,200	15,300	61,200	1台	小計			548,000		694,600		合計			1,003,000		1,140,600		採否			採用		-	
品名	数量			東亜工法		吉川工法			備考																																																																																																																																																											
		単価	金額	単価	金額																																																																																																																																																															
スタッドボルト	1,000	390	390,000	346	346,000	新ナット付																																																																																																																																																														
フェルール	1,000	65	65,000	100	100,000	新ナット付																																																																																																																																																														
小計			455,000		446,000																																																																																																																																																															
溶接ユニット	4.0	86,900	347,600	112,000	448,000	1台																																																																																																																																																														
コンプレッサー	4.0			7,350	29,400	1台																																																																																																																																																														
銃	4.0	34,800	139,200	39,000	156,000	2台																																																																																																																																																														
ビジグラフ	4.0	15,300	61,200	15,300	61,200	1台																																																																																																																																																														
小計			548,000		694,600																																																																																																																																																															
合計			1,003,000		1,140,600																																																																																																																																																															
採否			採用		-																																																																																																																																																															
品名	数量	A工法		B工法		備考																																																																																																																																																														
		単価	金額	単価	金額																																																																																																																																																															
スタッドボルト	1,000	390	390,000	346	346,000	新ナット付																																																																																																																																																														
フェルール	1,000	65	65,000	100	100,000	新ナット付																																																																																																																																																														
小計			455,000		446,000																																																																																																																																																															
溶接ユニット	4.0	86,900	347,600	112,000	448,000	1台																																																																																																																																																														
コンプレッサー	4.0			7,350	29,400	1台																																																																																																																																																														
銃	4.0	34,800	139,200	39,000	156,000	2台																																																																																																																																																														
ビジグラフ	4.0	15,300	61,200	15,300	61,200	1台																																																																																																																																																														
小計			548,000		694,600																																																																																																																																																															
合計			1,003,000		1,140,600																																																																																																																																																															
採否			採用		-																																																																																																																																																															

港湾工事積算基準講習会テキスト『港湾請負工事積算基準 改定対比表』正誤表

掲載頁	誤	正
<p>P225 (水雷・傷害等 保険料)</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>補足資料-1 測量・調査等業務（潜水探査業務）</p> <p>1. イメージアップ経費の取扱い</p> <p>潜水探査工事は、原則としてイメージアップ経費を計上しない。</p> <p>2. 水雷 傷害保険</p> <p>傷害保険対象人員は1船団3名（潜水士、潜水連絡員、潜水送気員）を対象とする。</p> </div> <p style="text-align: center;">以上</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>補足資料-1 測量・調査等業務（潜水探査業務）</p> <p>1. イメージアップ経費の取扱い</p> <p>潜水探査工事は、原則としてイメージアップ経費を計上しない。</p> <p>2. 水雷 傷害保険</p> <p>傷害保険対象人員は、原則として船外で作業する潜水士を対象とする。</p> </div> <p style="text-align: center;">以上</p>